2022年1月3日　読売新聞　ワンランク上のおすすめ有料老人ホーム　コメント掲載

けあ人財アカデミー合同会社
代表　垣内イスズ

お元気なシニア世代の方、要介護の方、そのご家族、これからの暮らし方をどうしようかとお考えではありませんか？お正月はご家族も集まり、そのような話をする良い機会でもあります。

様々な高齢者向け住宅や、介護サービスなど選択肢はいろいろありますが、安心・安全・快適な住まいとして、この紙面では開設して10～30年近く経つ経験豊富な有料老人ホームを紹介しています。有料老人ホームは大きく分けますと、元気なうちから入居する「自立型」と、介護の必要な方が入居する「介護型」があります。入居を検討される方の状況に合わせて選んでください。

また、入居費用やサービス内容、対応の質、ホームが開設してからの年数も様々ですので、**見学をして実感することが大切**です。見学時のチェックポイントは次のようなものです。①受付スタッフの対応、②廊下ですれ違うスタッフの挨拶、③装飾品や家具・掲示物の置き方・掲示の仕方、④食事の味・量・見栄え、⑤ご入居者は良い表情か、⑥ご入居者の雰囲気は自分たちと感覚的に合うか、等です。見学をしてもサービスの質はわかりにくいものですが、以上のようなことには、そのホームのサービスへの姿勢や思いが表れますので、しっかりと見て検討してください。（※食事は、コロナ禍では試食出来ない場合がございます。）

けあ人財アカデミー合同会社　代表
垣内 イスズ
パナソニックエイジフリー（株）で16年勤務し、2つの介護付有料老人ホームの開設に携わり、営業部長（入居相談）、施設長、人材育成責任者を務めた経験を活かし、シニア向けに「高齢者住宅の種類と選び方」「いつでもどこでもできる認知症予防」「健康に活き活きと暮らすために」などの講演活動や、介護人材の育成研修を実施しています。